

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公表番号】特表2003-513124(P2003-513124A)

【公表日】平成15年4月8日(2003.4.8)

【出願番号】特願2001-533870(P2001-533870)

【国際特許分類】

C 08 F 299/02 (2006.01)

C 08 J 5/00 (2006.01)

G 02 F 1/1335 (2006.01)

C 08 L 55/00 (2006.01)

【F I】

C 08 F 299/02

C 08 J 5/00 C E Y

G 02 F 1/1335 5 2 0

C 08 L 55:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ビスフェノールAエポキシジアクリレートと、アルキルスチレンと、2以上の官能価を有するアクリル化工ポキシとを含む非ハロゲン化重合性光学組成物。

【請求項2】 前記組成物が、

重合性組成物全体の65~80重量%の範囲で存在するビスフェノールAエポキシジアクリレートと、

重合性組成物全体の15~20重量%の範囲で存在するメチルスチレンと、

重合性組成物全体の2~10重量%の範囲で存在するアクリル化工ポキシと、

重合性組成物全体の1~5重量%の範囲で存在する紫外線光開始剤とを含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】 請求項1に記載の重合性組成物の重合生成物を含む、立体面を有する柱状構造体。

【請求項4】 前記立体柱状構造体がマイクロ複製構造体である、請求項3に記載の柱状構造体。